

ANTIQUE PIANO CONCERT

アンティークピアノコンサート

PICCOLO PIANOFORTE MANUFACTURED
BY GEORGE PEACHEY



修復により、かつての姿を取り戻した

アンティークピアノ。

味わい深い音色をお楽しみください。

150年以上という歴史あるピアノが生み出す、

2025. **1.22** WED

12:00~ 入場無料 / 予約不要

各務原市役所 高層棟 2階 (各務原市那加桜町 1-69)

出演

須藤帆香 SUDO Honoka

演奏予定曲

チャイコフスキー：組曲「くるみ割り人形」Op.71a より
行進曲ト長調

J.S. バッハ：パルティータ 第1番 変ロ長調 BWV 825 より
プレリュード、アルマンド、サラバンド、ジーク

シューマン=リスト：献呈 S.566 R.253

ショパン：ピアノ・ソナタ 第3番 ロ短調 Op.58 第1楽章

※曲目は変更になる場合がございます。

【主催】各務原市 【後援】各務原市教育委員会 【運営】公益財団法人かかみがはら未来文化財団



ANTIQUE PIANO CONCERT

アンティークピアノコンサート

PICCOLO PIANOFORTE MANUFACTURED
BY GEORGE PEACHEY



ジョージ・ピーチャー社製 アップライトピアノ (19世紀)

英国ロンドンのピアノメーカー・ジョージ・ピーチャー社 (George Peachey) 製アップライトピアノです。製造されたのは1828～66年、日本では幕末にあたる時代と考えられています。

このピアノは令和元年、那加吾妻町の家屋解体時に発見されました。ピアノを愛用していたのは、昭和23年(1948)に那加中学校の校歌を作詞した故・宇野滯子さん。英国から宇野家にピアノが渡った経緯は不明ですが、宇野家の日記に、戦前に住んでいた東京でピアノを購入した記録があり、一家の疎開とともにピアノが那加へ移ってきた可能性があります。

大戦中の空襲を免れたピアノは、発見後、宇野家から井戸輝雄様に譲られ、井戸様のご好意により専門の工房で修復されました。そして甦った幕末のピアノを「150年以上の時を経た音色を市民の皆さんに届けたい」との思いから、市にご寄附いただきました。

ピアノ 須藤帆香 すどう ほのか

各務原市出身。全日本学生音楽コンクール高校の部全国大会第1位、併せて4つの特別賞を受賞。平成30年度各務原市民特別奨励賞。ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 大学生部門金賞、コンチェルトB部門金賞・コンチェルト賞。藝大ピアノコンクール第3位。各務原ピアノ教室へ7回参加し研鑽を積む。

あつたモーニングコンサート、ラ・フォル・ジュルネ TOKYO2019、丸の内エリアコンサート 2023、KAWAI 表参道 LunchTimeConcert2024 等の演奏会に出演。

これまでに窪田直美、関本昌平、有森博の各氏に師事。

名古屋市立菊里高等学校、東京藝術大学を経て、現在、同大学院音楽研究科修士課程1年在学中。

お問い合わせ

公益財団法人かかみがはら未来文化財団

WEB | <https://www.kakamigahara-mirai.or.jp>

TEL | 058-372-7231



かかみがはら
未来文化財団
KAKAMIGAHARA MIRAI
CULTURE FOUNDATION

